## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 はい・・○ どちらともいえない・・△ いいえ・・× 該当事象がない・・ -

		はい	どちらでもない	いいえ	
		10.0	29900%	0.0.75	
環境整備・体制整備	利用定員が指導訓練室などスペースとの関係 1 で適切であるか	100%	0%	0%	
	2 職員の配置数は適切であるか	100%	0%	0%	
	3 事業所の設備などについて、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか	20%	40%	40%	
	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標 設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%	0%	0%	
	保護者向け評価表を活用する等によりアンケー 5 ト調査を実施して保護者の意向などを把握し、 業務改善につなげているか	0%	100%	0%	今回が初回実施となります
業務	この自己評価の結果を事業所の会報やホーム 6 ページ等で公開しているか	0%	100%	0%	  今回が初回実施となります 
内容	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業 務改善につなげているか	0%	0%	100%	第三者評価は受けておりません。今年度の保護者アンケート結果を踏まえ、改善に向け取り組んでまいります。
	8 職員の資質の向上をおこなうために研修の機会 を確保しているか	100%	0%	0%	トレーニング研修を受講し、教室内 勉強会にて共有の機会を設けてい ます。 外部研修への参加の機会を増や し、更なる知識・技術の向上の努め ていきます。
	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の 9 ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後 等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%	0%	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%	日々のトレーニング、月のイベント内 容を児童指導員等が考案し、その 内容を元にチーム内で協議し実践 しています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している か	100%	0%	0%	週間テーマを設定した中で、毎日の トレーニングに変化をつけ実施してい ます。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細 やかに設定して支援しているか	80%	20%	0%	
	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 14 適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を 作成しているか	100%	0%	0%	
	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせし、 15 その日行われる支援の内容や役割分担につい て確認しているか	100%	0%	0%	その日のトレーニングの目的や内容、留意点等について共有しています。
	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを 16 し、その日行われた支援の振返りを行い、気づい た点などを共有しているか	100%	Ο%	0%	トレーニング終了後に全員で振り返 りを実施し、記録を取っています。

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 はい・・○ どちらともいえない・・△ いいえ・・× 該当事象がない・・ -

				1
17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底 し、支援の検証・改善につなげているか	100%	Ο%	0%	日々、支援日誌を作成しています。 その日に検証すべきものは、振り返り を行い迅速に対応できるよう努めて います。
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサー ビス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わ せて支援を行っているか	80%	20%	0%	日々のトレーニング、イベント等では、学校や家庭と異なる空間・人・体験等を通じた支援を主軸とし、必要に応じ保護者・学校と連携を図りながら支援しています。
障害児相談支援事業所のサービス担当者会 20 議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい 者が参画しているか	100%	0%	0%	児童発達支援管理責任者が出席 しています。
学校との情報共有(年間計画、行事予定等の 交換、下校時刻の確認など)、連絡調整(送迎 時対応、トラブル発生連絡)を適切に行っている か	80%	20%	0%	保護者同意のもと、連携をしていま す。
医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 22 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている か	Ο%	Ο%	100%	現在、医療ケアの必要な児童の受け入れはありません。
就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定 23 子ども園、児童発達支援事業所等との間で情 報共有と相互理解に努めているか	20%	80%	0%	
学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害 福祉サービス事業所等へ移行する場合、それま での支援内容等の情報を提供するなどしている か	0%	0%	100%	現在、該当する児童がおりません。
児童発達支援センターや発達障害支援セン 25 ター等の専門機関と連携し、助言や研修を受け ているか	40%	60%	0%	
放課後児童クラブや児童館との交流や、障害の 26 ない子どもと活動する機会があるか	0%	60%	40%	現在は、積極的な実施をしておりませんが、共生社会の実現に向けた後方支援の位置づけである事を認識し、適切な連携と子どもたちの地域社会への参加の視点も踏まえ前向きに検討していく方針です。
27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加し ているか	20%	60%	20%	
日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、子 28 どもの発達の状況や課題について共通理解を 持っているか	80%	20%	Ο%	
保護者の対応力の向上を図る観点から、保護 29 者に対してペアレントトレーニング等の支援を 行っているか	80%	20%	0%	送迎時や保護者面談時に、教室 内での対応方法をお伝えし、家庭 内での療育等につなげられるよう支 援方法をお伝えしています。
30 運営規程、支援の内容、利用者負担等につい て丁寧な説明を行っているか	100%	0%	Ο%	契約時に、必要書類を用意し書面 に沿って説明を行っています。
31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	Ο%	0%	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか  19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか  20 議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか  学校との情報共有(年間計画、行事予定等の変換、トラブル発生連絡)を適切に行っているか  21 時対応、トラブル発生連絡)を適切に行っているか  22 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか  23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業の等との間で情報共有と相互理解に努めているか  学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害程祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか  児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか  26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか  27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか  26 ない子どもと活動する機会があるか  27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか  28 どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか  29 者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか  30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか  30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサー 100%	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサー 100% 0% 0% 20% 19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わ 20% 20% 20% 20% 20% 20% 20% 20% 20% 20%	18 定期的にモニタリングを行い、放牒後等デイサー   100%   0%   0%   0%   0%   0%   0%

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 はい・・○ どちらともいえない・・△ いいえ・・× 該当事象がない・・ -

_ 7	- 7	לוניו בי	以床及サブリケ	しからし計画教	160° C	2-2007660	איטיט בבייק	して、 欧コ子家がない
保護者への説明責任等	<b>呆</b>			たり、保護者会等を 「同士の連携を支援し	0%	40%	60%	現在、イベント企画等を通じて交流を図ることがありますが、十分な支援体制ではありません。保護者のニーズを確認しながら、実施を検討していきます。
	旨への	。。を整	備するとともに、子ども 情があった場合に迅速が	情について対応の体制 や保護者に周知し、 いつ適切に対応してい	100%	0%	0%	
	月复壬	34 定、	別的に会報等を発行し 連絡体制等の情報を 発信しているか	、活動概要や行事予 子どもや保護者に対	100%	0%	0%	教室HPや紙面にてお渡ししている「ハッピー通信」にて、トレーニングやイベントの様子をお伝えしています。
		35 個人	、情報に十分注意して	いるか	100%	0%	0%	
		36 障害 情報	言のある子どもや保護者 最伝達のための配慮を	音との意思の疎通や しているか	100%	0%	Ο%	
		事業 37 開か	美所の行事に地域住員 れた事業運営を図っむ	そを招待する等地域に ているか	0%	20%	80%	現在、積極的な取り組みは実施しておりません。今後、ボランティアの受け入れや地域に拓けた活動など段階的に実施していく事を検討しています。
非常時等の対応		38 対応	息時対応マニュアル、防 マニュアルを策定し、 lっているか	がマニュアル、感染症 戦員や保護者に周知	40%	40%	20%	
		39 非常 その <sup>.</sup>	き災害の発生に備え、! 他必要な訓練を行って	定期的に避難、救出 こいるか	100%	0%	0%	
		40 虐待 する	∲を防止するため、職員 など適切な対応をして	の研修機会を確保 いるか	80%	20%	0%	
	<del>算</del>	41 に十	ような場合にやむを得 て組織的に決定し、子 分に説明了解を得た ビス計画に記載してい	ず身体拘束を行うかに そどもや保護者に事前 うえで放課後等デイ るか	100%	0%	0%	
		食物 42 示書	カアレルギーのある子ど 書に基づく対応がされて	もについて、医師の指いるか	100%	0%	0%	現在、該当する児童がおりません。
			リハット事例集を作成し いるか	して事業所内で共有	100%	0%	0%	